

第5回公開討論の主要論点（例示）

本日のテーマは、有権者が政権を選択するにあたって最も重要なツールであるマニフェスト（政権公約）のあるべき姿についてです。想定される主な論点は以下のとおりです。

1. 日本政治にとってマニフェスト（政権公約）の持つ意味とはどのようなものかについての基本的な認識。
2. 2003年の総選挙で初めてマニフェストが導入されて以来の経緯を踏まえ、各党のマニフェストをどう評価しているか。
3. 来る総選挙に向けて、これから各党が策定するマニフェストは、どのような形式や条件を備えるべきか、また、さらにどのような進化を遂げるべきか。
4. 来る総選挙に向けて、マニフェストをめぐり、政党間でどのようなルールを整備していくことが重要だと考えるか。
5. マニフェストを起点とする「政策本位の政治・総選挙」を定着させるために、今後、国民に望まれることは何か（マスコミの報道を含む）について。